

第 7 章 産業振興部

第 1 節 商工振興課

〔総括概要〕

令和 7 年度における国内経済は、緩やかな回復基調が続く一方で物価上昇や人手不足の長期化、エネルギー価格の変動、円安の進行、さらには米国の関税政策や国際情勢の不安定化などの影響を受け、依然として混迷な状況が続いた。

特に、中東情勢の緊迫化は、世界的な原油の供給不安をもたらし、天然資源や重要物資の多くを海外に依存する日本は、企業活動や家計に大きな影響を及ぼしており、今後の景気動向についても先行き不透明感が高まっている。

地域の中小・小規模企業に目を向けると、原材料価格の高止まり、人材不足の深刻化、価格転嫁の難しさに加え、DX化・GX化への対応、さらには消費者ニーズの多様化や商圈の変化への対応も求められており、多岐にわたる経営課題に直面している。

このような中、本市では「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」に掲げた中小企業・小規模企業の持続的な発展に効果的な施策の推進に取り組むとともに、市制度融資の利子補給や、市独自の補助金となる「原油価格高騰対策運送事業者等支援補助金」を交付するなど、物価高により多大な影響を受けた市内の中小企業等の事業継続・経営安定を積極的に支援した。

また、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施し、物価高騰による売上減少と個人消費の低迷による影響を受け、厳しい経営状況が続いている市内事業者を支援し、売上増による地域経済の活性化及びキャッシュレス化の普及促進を推進した。

創業支援については、市制度融資により、新たに創業する方の資金調達を支援するとともに、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、事業化へ向けた支援に努めた。

工業振興施策については、中小企業等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための「先端設備等導入計画」の認定を行い、税制支援などの支援措置による生産性向上の推進に努めるとともに、中小企業者の新たな開発意欲の向上及び開発費負担の軽減を図り、地域産業の活性化に資するための補助事業を実施した。

また、砂利採取法に基づく認可事務を行うとともに、監視員による定期的な監視活動を実施し、採石場等における事故防止や環境保全に努めた。

労働施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業、勤労者への福利厚生の実施を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営支援を実施したほか、働き方改革講演会を開催し、働きやすい職場づくりの推進に努めた。

商工振興係

1 商業の振興

(1) 栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生産品や物産品等を広く紹介する第 45 回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 10 月 18 日(土)、19 日(日)
(第 23 回蔵の街ふるさとまつり・第 8 回とちぎ蚤の市と同時開催)

・場 所 蔵の街第一駐車場・倭町小江戸ひろば

・出店数 25 事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、各商工会、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会等の諸事業に助成を行った。

・助成実施状況

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	346,381,422	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
大平町商工会事業費補助金	62,523,628	8,000,000	商工会事業助成
藤岡町商工会事業費補助金	54,404,418	5,500,000	商工会事業助成
都賀町商工会事業費補助金	66,909,200	5,800,000	商工会事業助成
西方商工会事業費補助金	31,385,186	4,000,000	商工会事業助成
岩舟町商工会事業費補助金	56,780,647	7,000,000	商工会事業助成
栃木市商店会連合会事業補助金	3,407,529	1,500,000	商店街近代化対策の実施 等
20 歳未満の者の喫煙防止事業補助金	473,928	180,000	20 歳未満の喫煙防止対策等 (栃木市たばこ組合)
	414,923	116,000	(鹿沼たばこ販売協同組合)
青色申告推進事業補助金	1,375,227	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	624,056,108	38,126,000	

(3) 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、届出書の縦覧、庁内連絡会議による意見の集約等を実施した。

届出区分	件数 (件)
法第 5 条第 1 項 (新設に関する届出等)	4
法第 6 条第 1 項 (変更の届出 [形式的変更])	5
法第 6 条第 2 項 (変更の届出 [実質的変更])	1
法第 8 条第 4 項 (市意見)	0
法第 11 条第 3 項 (承継)	1

(4) 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部等をより活気あるものにし

ようと、次の事業を推進及び支援した。

ア 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所と大平町商工会が事業主体の中心市街地活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業	1,500,000 円	事業費助成 (栃木商工会議所事業費補助金の一部)
産業振興活動支援事業 (富田地区中心市街地商業振興)	200,000 円	事業費助成

イ 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	会場
第 28 回小江戸とちぎ 人形まつり	5 月 4 日(日)・5 日(月・祝)	山車会館前広場
第 19 回県民の日イベント 「県名発祥の地 十千木縁日」	6 月 15 日(日)	山車会館前広場
第 19 回あそ雛まつり	2 月 21 日(土) ～3 月 3 日(火)	蔵の街大通り周辺

ウ 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費の一部を補助し、開業及び商店街活性化のための支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 主に栃木市立地適正化計画で定める各地域における都市機能誘導区域内の商業地域及び近隣商業地域等
- ・補助内容 店舗改装費の 2 分の 1 以内（限度額 150 万円）
- ・実績 新規開業：2 件

(5) キャッシュレス決済ポイント還元事業

物価高騰による売上減少と個人消費の低迷による影響を受け、厳しい経営状況が続いている市内事業者を支援し、売上増による地域経済の活性化及びキャッシュレス化の促進のための事業を行った。

- ・キャンペーン期間：10 月 1 日（水）～11 月 30 日（日）
- ・参加店舗数：3,160 店
- ・ポイント還元率：決済金額の 20%（対象の 4 決済サービス共通）
- ・ポイント還元上限：1,000 円相当/回、5,000 円相当/期間
(1 決済サービス事業者あたり)
- ・実績：744,955,559 円の決済額に対し、111,220,223 円のポイント還元を実施

(6) 先端設備等導入計画に基づく認定事務

生産性向上特別措置法に基づく「導入促進基本計画」を平成 30 年 7 月に策定し、

市内中小企業が税制支援などの支援措置を受けることができる「先端設備等導入計画」の認定事務を行った。

産業競争力強化法の一部を改正する等の法律の施行により、生産性向上特別措置法が廃止され、先端設備等導入制度関係の規定が中小企業等経営強化法に移管された。

・実績 新規認定 13 件
変更認定 1 件

2 工業の振興

(1) 工場立地法に基づく届出の受理業務

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等を緩和している。

・届出件数 (単位：件)

新 設	変 更	廃 止	承 継	名義変更	計
2	3	2	-	1	8

(2) 砂利採取法・採石法に基づく業務

ア 砂利採取計画認可事務

砂利採取に伴う災害発生未然防止を図るため、砂利採取法に基づく砂利採取計画の認可事務を進めた。

・認可件数 (単位：件)

山砂利	陸砂利	洗浄施設	計
-	4	1	5

イ 陸砂利採石監視業務

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターに監視業務を委託し、2名の監視員による巡回監視を実施した。

・活動実績 (単位：件)

区 分	箇所数
砂利採取法に基づく認可地(砂利採取場)	10
砂利採取法に基づく認可地(洗浄施設)	4
採石法に基づく認可地	14

(3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設（道路、調整池等）の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和 63 年 9 月

立地企業名（事業所名）	本社住所	工場所在地	製造品名
-------------	------	-------	------

トヨタホーム（株）栃木事業所	名古屋市東区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
（株）ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成（株）栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(7) 除草業務

公益社団法人栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路及び調整池の草刈りを実施した。

・草刈り 6月、9月

(4) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、更なる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。

・会員企業

(単位：事業所)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
21	8	3	5	5	2	44

(5) 栃木市フードバレー構想の推進

本市の誇る「豊かな農畜産物」や「多様な食品関連企業の立地」など、恵まれた「食」に関する地域資源を活用した産業振興を図るため、令和3年12月に「栃木市フードバレー構想」を策定し、令和4年5月に市内の食品関連企業24社と栃木商工会議所等の支援機関により構成される「栃木市フードバレー協議会」を設立した。

・会員企業数：22社(3月31日現在)

3 栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を指定管理者制度により、株式会社大高商事に委託した。

(1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数 308日
利用者数 86,845人
1日平均 281人

(2) まちづくり交流センター施設利用状況

区 分	使用時間(時間)	利用者数(人)
多目的ルームA	183	818
多目的ルームB	919	1,528
遮音スタジオ	626	594
交流サロン	107	408

中小企業支援係

1 金融支援

(1) 市制度融資

ア 中小企業向け資金

市が金融機関に預託金を預け、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金（中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金）として 17 億 5,900 万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として 2 億 1,300 万円、中小企業創業資金融資預託金として 3,600 万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

(7) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

- ・ 融資限度額 2,000 万円
- ・ 返済期間 10 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・ 年 利 1.6 %（5 年以内）
1.9 %（7 年以内）
2.1 %（10 年以内）
- ・ 協調倍率 3 倍
- ・ 融資状況

令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
37 件	317,460 千円	35 件	246,300 千円	20 件	151,390 千円

(4) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

- ・ 融資限度額 2,000 万円
- ・ 返済期間 7 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・ 年 利 1.4 %（3 年以内）
1.6 %（5 年以内）
1.8 %（7 年以内）
- ・ 協調倍率 3 倍
- ・ 融資状況

令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
380 件	3,790,507 千円	327 件	2,717,250 千円	251 件	2,088,507 千円

(ウ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資

金及び運転資金。

- ・融資限度額 1,250 万円
- ・返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.4 %（3 年以内）
1.6 %（5 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況

令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
59 件	162,780 千円	53 件	165,900 千円	34 件	113,600 千円

(エ) 中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少（新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少を含む）が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻、合併等により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 売上の減少 1,000 万円
取引金融機関破綻、合併等 1,000 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.0 %（1 年以内）
1.1 %（3 年以内）
1.3 %（5 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況

令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
15 件	130,000 千円	15 件	122,100 千円	16 件	102,000 千円

(オ) 中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 500 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.6 %（申込人（法人の場合は代表者）が女性又は若者（融資実行時の年齢が 40 歳未満）である場合は、0.2%引下げ）
- ・協調倍率 2 倍
- ・融資状況

令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
8 件	30,000 千円	6 件	23,200 千円	9 件	33,200 千円

イ 勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、令和 7 年 3

月末時点の債務残高の補填として 30 万円を預託金として預けた。

(7) 勤労者住宅資金

市内在住の中小企業勤労者に、住宅用土地建物購入資金を貸付け、住宅取得促進を図るため、平成 29 年度まで融資申込み受付を実施していたが、市中金利の低下等により、勤労者住宅資金の需要がなくなり、平成 30 年度以降は新規受付を終了した。現在は、償還中の勤労者の債務残高に対し、中央労働金庫栃木支店へ預託金を預けている。

- ・融資限度額 2,000 万円
- ・返済期間 35 年以内
- ・年 利 2.5 % (平成 29 年度)
- ・協調倍率 3 倍

(2) 中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、負担を軽減すると共に、市制度融資利用促進を図った。

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	37	9,171,468	35	5,846,889
経 営 安 定	380	72,805,098	327	53,672,656
小 規 模 企 業 者	59	3,844,205	53	3,413,516
緊 急 景 気 対 策	15	2,290,109	15	1,418,074
創 業	8	651,953	6	463,409
合 計	499	88,762,833	436	64,814,544

(3) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定・危機関連保証認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項の規定に基づく認定を行った。また、災害等の危機時に、全国・全業種を対象として中小企業信用保険法第 2 条第 6 項の規定に基づく認定を行った。

・認定状況

(単位：件)

保険法	適用事項	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度
第 5 項 第 1 号	連鎖倒産防止	—	—	—
第 5 項 第 2 号	取引先企業のリストラ等の事業活動の制限	—	—	—
第 5 項 第 3 号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第 5 項 第 4 号	突発的災害（自然災害等）	—	25	38
第 5 項 第 5 号	業況の悪化している業種	7	26	19
第 5 項 第 6 号	取引金融機関の破綻	—	—	—

第5項第7号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第5項第8号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	—	—	—
第6項	危機関連保証	—	—	—
合 計		7	51	57

(4) 小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

(株)日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

- ・補助対象融資：令和5年2月以降に実行した融資
- ・補助率：返済利子の2分の1
- ・支援年限：融資実行後2年間
- ・補助上限額：8万円
- ・補助金交付実績

令和7年度		令和6年度		令和5年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
124件	2,551,000円	108件	1,477,300円	68件	642,600円

(5) 新型コロナウイルス感染症対策中小企業緊急資金利子補助金

新型コロナウイルス感染症の影響により業況が悪化している中小企業を支援するため、市制度融資等の対象融資の利用に伴う利子の一部を令和2年度から補助している。

・令和2年度申請分

対象者：次のいずれにも該当する中小企業者

- ①市内で事業活動を営む者
- ②令和2年3月2日から令和3年3月31日までの間に対象融資を利用した者
- ③市税に関する徴収金に未納がない者

対象融資：①栃木市緊急景気対策特別資金（新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した者に限る。）

②栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症緊急対策資金」

③栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症対策パワーアップ資金」

補助金額：第1回目の利子の支払月の初日から5年間に支払った利子額（栃木県が給付する利子補給金の対象となる利子を除く。）

・令和3年度申請分

対象者：次のいずれにも該当する中小企業者

- ①市内で事業活動を営む者
- ②令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に対象融資を利用した者
- ③市税に関する徴収金に未納がない者

※令和２年度に本補助金申請済みの者は対象外。

対象融資：栃木市緊急景気対策特別資金（新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した者に限る。）

補助金額：第１回目の利子の支払月の初日から５年間に支払った利子額

・補助金交付実績

令和７年度		令和６年度		令和５年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
1,495件	68,672,605円	2,188件	138,177,991円	1,569件	80,355,211円

２ 中小企業振興事業

（１）栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

平成２９年６月に制定した栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するために必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を開催した。

ア 委員の構成

- ・学識経験を有する者 １人
- ・市内中小企業者を代表する者 ３人
- ・関係団体から選出された者 ６人
- ・公募による者 ２人 合計 12 人

イ 会議の開催

期 日	場 所	主な議案等
12月24(水)	市役所本庁舎 501会議室A・B	・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンに掲げる具体的な取組の検証について ・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンに掲げる目標指標の進捗について

（２）新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付する。

- ・対象事業 新製品・新技術の開発を行おうとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の２分の１に相当する額（限度額 50 万円）
- ・実 績 １件

（３）産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対 象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成

取得後6か月以内に申請

取得対象費用の1/2とする

(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

・補助実績

(単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
0	0	0	5	0

(4) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

・本市負担金 10,500 円

イ ジェトロ栃木貿易情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木貿易情報センターへ負担金を支出した。

・本市負担金 200,000 円

3 創業支援

(1) 蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト

市内において多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、ビジネスプランコンテスト 2025 を開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方から 21 件のビジネスプランの応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

ア 開催内容

内容	実施日	会場
募集期間	8 月 1 日(金) ～10 月 31 日(金)	—
ブラッシュアップセミナー【基礎編】	11 月 20 日(木)	市役所本庁舎 議会会議室
若手経営者との意見交換会	12 月 1 日(月)	ホテルサンルート 栃木
書類審査会	12 月 9 日(火)	市役所本庁舎 501A会議室

ブラッシュアップ個別相談会【応用編】	1月15日(木)	市役所本庁舎 501A会議室 501C会議室
プレゼンテーション最終審査会・表彰式	3月3日(火)	都賀公民館 多目的室
ステップアップ個別相談会	3月27日(金)	市役所本庁舎 501A会議室 501C会議室

イ 表彰

- ・最優秀賞&栃木YEGトゥモロー賞：
アサニード・サベドラ・ホルヘ・ウィルソン
- ・女性特別賞：鈴木 あすか
- ・若者特別賞：國府谷 純輝
- ・優秀賞：油屋
- ・優秀賞：玉田 勝彦

ウ 審査員

- ・染谷 勝彦（企業再建・承継コンサルタント協同組合 組合員
合同会社産業経営研究所 業務執行社員）
- ・内藤 善寛（㈱あしぎん総合研究所 代表取締役）
- ・伊藤 一嘉（株式会社U I 志援コンサルティング 渡良瀬KITCHEN 代表取締役・
代表取締役・中小企業診断士）
- ・籠谷 めぐみ（㈱Airy coco 代表取締役、eat me sandwich 店長、
蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2017
女性創業者特別賞）
- ・高野 義宏（市産業振興部長）

4 物価高騰に伴う事業者支援

物価高騰により経営環境に多大な影響を受けている市内中小企業者等を支援するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、次の事業を実施した。

- ・事業名 原油価格高騰対策運送事業者等支援補助金
- ・補助内容 原油価格高騰の影響を受けている市内の運送事業者等に対して補助金を交付した。
- ・補助対象 次の①から③全ての要件を満たすこと
 - ①中小企業者：令和7年9月1日以前から市内に事業所を有し、かつ、市内で事業を営み、今後も市内において事業を継続する意思を有する者。
 - 個人事業主：令和7年9月1日以前から市内に住所を有し、かつ、市内で事業を営み、今後も市内において事業を継続する意思を有する者。
 - ②「一般貨物自動車運送事業者」、「特定貨物自動車運送事業者」、「一

般貸切旅客自動車運送事業者（貸切バス事業者）」、「土砂等運搬事業者」、「一般乗合旅客自動車運送事業者（乗合バス事業者）」、「一般乗用旅客自動車運送事業者（タクシー事業者）」、「自動車運転代行業者」、「貨物軽自動車運送事業者」のいずれかが市内に有する事業所に配置している車両であること。

③市税を滞納していないこと。

・補助金額

対象事業者	補助額
・一般・特定貨物自動車運送事業者 ・貸切・乗合バス事業者 ・土砂等運搬事業者	補助対象車両1台につき 1万円
・タクシー事業者 ・自動車運送運転代行事業者 ・貨物軽自動車運送事業者	補助対象車両1台につき 5千円

・実施状況 124件 8,500千円

5 勤労者支援

(1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア 事業団体

- ・栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・理事長 大川秀子
- ・所在地 入舟町6-8
- ・会員数 事業所数 383事業所
従業員数 1,359人

イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5月23日(金)	きららの杜とちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第1回サービスセンター理事会
7月2日(水)	東京都港区全福センター会議室	第1回全福センター関東ブロック協議会代表委員会
7月8日(火)	オンライン	全福センター業務運営研修会
7月23日(水)	きららの杜とちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第1回栃木4共済会連絡協議会
7月23日(水)	きららの杜とちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第1回全福センター関東ブロック協議会関東V地区運営委員会
9月12日(金)	東京都港区BDK会議室	実務担当者研修会

10月9日(木) ～10日(金)	A N A クラウンホテル新潟	全福センター東ブロック会議
1月27日(火)	東京都港区B D K 会議室	関東ブロック協議会実務研修会
3月9日(月)	きららの杜とちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第2回サービスセンター理事会
3月13日(金)	東京都港区全福センター会議室	第2回全福センター関東ブロック 協議会代表委員会
3月16日(月)	小山市勤労青少年ホーム	第2回栃木4共済会連絡協議会

ウ 実施事業

(7) 余暇活動事業

a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
5月17日(土)	農業収穫体験 (いちご狩り)	會田農園	27
10月4日(土)	おたのしみ企画マスクメロン狩り・那珂湊 おさかな市場	茨城県鉾田市・ひ たちなか市	35
11月21日(金)	第42回ボウリング大会	サンプラザボウル	38
2月3日(火)	おたのしみ企画成田山新勝寺節分会	成田山新勝寺	20
その他余暇活動 事業助成	栃木シティフットボール観戦チケット助成	—	8
	宇都宮ブレックス観戦チケット助成	—	56
合 計			184

b 旅行等補助事業

(単位：人)

宿泊施設利用補助	167
提携ツアー利用補助	9
合 計	176

(イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武動物公園 (東武法人アトラクションパスセット)	179
那須ハイランドパーク	92
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	707
シネマロブレ5 (映画館)	1,797
小山温泉「思川」割引利用	189
小山温泉「思川」回数券	10
大平ぶどう団地 (ぶどう狩り)	252
栃木市総合運動公園プール	154
宇都宮動物園	231
那須どうぶつ王国	138

東京サマーランド	4
スパリゾートハワイアンズ	255
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	0
上野動物園	10
農産物購入ハッピー補助（道の駅みかも他 4 施設）	209
東京ジョイポリス	5
合 計	4,232

(ウ) 在職中の生活安定事業

・慶弔給付金 （単位：件）

給付項目	件 数
結 婚 祝 金	14
出 産 祝 金	19
銀 婚 祝 金	4
入 学 祝 金	69
傷 病 休 業 保 険 金	9
疾 病 死 亡 保 険 金	0
不慮の事故死亡保険金	0
死 亡 弔 慰 金	31
合 計	146

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

（単位：人）

期 日	内 容	場 所	参加人数
11 月 1 日(土)	ユーカリスワッグ教室	とちぎ花センター	18
12 月 7 日(日)	フラワーアレンジメントリース教室	きららの杜とちぎ蔵の街 楽習館（市民交流センター）	19
3 月 7 日(土)	春の寄せ植え教室	とちぎ花センター	16
通年	とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)等の各種チケットのあっせん		73
	市等文化教養健康事業助成（栃木市民大学）		2
合 計			128

b 健康の維持増進事業

（単位：人）

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	120
予防接種受診助成事業	145
合 計	265

(オ) 広報宣伝活動（PR活動）

- ・会報誌「ウェルワークとちぎ」（年 6 回発行）を発行
- ・FMくらら 857 とち介ハッピータウン出演（2 回）

・栃木ケーブルテレビにCMを放映した。（3週間）

・くららフェスタ 2026 出展

(カ) 会員勧誘活動

・本庁、栃木商工会議所及び各商工会書架に会報誌を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図った。

・ミニコミ誌折込チラシにサービスセンターの紹介を掲載し、新規会員の獲得を図った。

・FMくらら 857 出演の際、サービスセンターの周知・勧誘を図った。

(キ) その他

会員の誕生月に「バースデープレゼント」、満 20 歳の会員に「はたちのプレゼント」、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名 称		補助額(円)
第 96 回栃木県メーデー下都賀地区大会補助金		50,000
福利厚生活動補助金		130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	25,000
	家族ふれあい行事	25,000
	環境保全ボランティア	5,000
	新春の集い	55,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワーク栃木求人情報の配布（通年）及びホームページへの掲載

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
11 月 14 日(金)	栃木市就業安定対策協議会
11 月 26 日(水)	人権週間における街頭啓発
12 月 10 日(水)	事業所等関係者人権啓発研修会・働き方改革講演会
1 月 7 日(水)	人権啓発資料（パンフレット）送付

イ 就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により就職面接会等の就労支援イベントを開催した。

実施日	内 容	会 場
8 月 29 日 (金)	就職活動個別相談会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 参加求職者：5人	市役所本庁舎 正庁A
12 月 4 日 (木)	就職支援セミナー とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：子育て世代の女性 参加求職者：7人	市役所本庁舎 正庁B
1 月 19 日 (月)	就職ミニ面接会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 参加企業10社 参加求職者11人	市役所本庁舎 正庁AB

(4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等 産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (技能センター内)	固定額500,000円＋(40,000円×市内生徒数2人)＝580,000円
鹿沼共同高等 産業技術学校	鹿沼市上石川 1465 番地 4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の技能検定合格者をホームページへの掲載により顕彰した。

・技能検定合格者 56 人

(6) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス㈱に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況

使用区分	1 階会議室	2 階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合 計
件 数(件)	131	106	8	768	254	45	190	0	1,502
人 数(人)	1,031	2,509	377	25,782	4,654	616	523	0	35,492

イ 講座、イベント等の状況

(ア) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各10回)		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
初めての書道	5月12日 ～7月14日	243	8月25日 ～11月17日	207	12月22日 ～3月9日	197	72	647
健康体操	5月12日 ～7月14日	475	8月25日 ～11月17日	487	12月22日 ～3月9日	449	74	1,411
筋力アップ	5月12日 ～7月14日	418	8月25日 ～11月17日	389	12月22日 ～3月9日	309	67	1,116
ストレッチ&ヨガ	5月7日 ～7月9日	248	9月3日 ～11月12日	219	1月7日 ～3月11日	183	66	650
エアロ★ダンス	5月7日 ～7月9日	136	9月3日～ 11月12日	132	1月7日 ～3月11日	150	66	418
リズム体操	5月8日 ～7月10日	506	9月4日 ～11月6日	509	1月8日 ～3月8日	473	74	1,488
イキイキ☆フィットネス	5月9日 ～7月11日	461	9月5日～ 11月7日	432	1月9日 ～3月8日	428	72	1,321
合 計		2,487		2,375		2,189	70	7,051

(イ) 単発講座、イベント

名 称	開催日	参加者(人)	名 称	開催日	参加者(人)
ハッピーナンバーキャンペーン	4月～9月	14	生活習慣病講座	1月9日(金)	12
サマーエコジョイキャンペーン	6月～7月	20	開運手相占い	1月25日(日)	19
6月ふれあいパーティー	6月15日(日)	12	1月ふれあいパーティー	1月25日(日)	12
消防訓練	9月3日(水)	50	マザーズセミナー	2月4日(水)	3
0円マルシェ	9月7日(日)	80	消防訓練	2月16日(月)	20
9月ふれあいパーティー	9月21日(日)	12	応急手当講習会	2月16日(月)	17
勤労感謝イベント	11月～12月	28	勤総フェスティバル	3月8日(日)	400
体力測定	12月3日(水)	6	楽×楽 ECO 講座	3月15日(日)	1
親子 GOENCAFE クリスマス会	12月14日(日)	12			

(7) 栃木勤労青少年ホーム管理運営事業

ア 登録者数・利用者数(単位:人)

ホーム登録者数	239
ホーム利用者数	15,490

イ 年齢層別登録者数

(単位:人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	合計
男	1	3	4	8	2	40	58
女	2	1	6	5	18	149	181
合計	3	4	10	13	20	189	239

ウ 年齢層別利用状況

(単位:人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	合計
-----	--------	--------	--------	--------	--------	-------	----

男	53	165	139	212	210	2,946	3,725
女	50	122	193	210	935	10,255	11,765
合計	103	287	332	422	1,145	13,201	15,490

エ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
英会話(初級)	10	24	172	月
バドミントン	20	24	286	火
ヘルスフィットネス	20	14	257	火
ソフトバレーボール	20	24	296	水
スタイリッシュヨガ	25	30	867	水
初級ヨガ	25	13	375	水
ギター講座	8	16	114	水・金
フラワーアレンジメント	15	2	29	水
ズンバ	25	27	511	木
ピラティス	25	17	375	木
つまみ細工	10	4	16	金
ベリーダンス	20	32	444	金
シーグラスアート	10・15	14	122	金
タイルクラフト ※	10	6	33	金
フラダンス	20	32	574	土
合 計		279	4,471	

※ 印は新規講座

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 81回
- ・延べ相談者数 181人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
ウイングとちぎフェスタ	7月5日(土)	115	栃木勤労青少年ホーム
第10回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月12日(日)	45	勤労者体育センター
ウイングとちぎクリスマス会	12月13日(土)	58	栃木勤労青少年ホーム

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
---------	-----	---------	-----

県ホーム協議会ブドウ狩り	8月24日(日)	30	盤峰園(大平町)
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	12月6日(土)	49	大平勤労青少年ホーム

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ベリーダンス	月・金	93	1,378
ライアーサークル※	月	24	96
GACHI!!!	火	28	416
ズンバクラブ	火	49	999
スポーツパラダイス	水	51	656
ヨガサークルひなた	水	50	1,907
ギター愛好会	水	50	356
ユースネット	木	38	152
上三川イケイケ準備プラザ※	金	47	139
弾き語りクラブ※	金	18	144
S S O	火・土	100	1,700
M B C	土	48	384
ソフラ	土	48	852
遊人会	日	38	372
即興ダンス	不定期	288	728
合 計		970	10,279

※印は新規クラブ

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日予定日	参加者数(人)	会 場
いい出会い！スポーツやろうぜ 球技王決定戦	5月18日(日)	中止※	勤労者体育センター
バーベキュー好き(男女)婚活	6月8日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
素敵な出会いヨシ灯り制作	9月21日(日)	中止※	栃木勤労青少年ホーム
クリスマス会で素敵な出会いを！	12月13日(土)	中止※	栃木勤労青少年ホーム

※参加申込み人数が最少開催人数に満たなかったため

(8) 大平勤労青少年ホーム管理運営事業

ア 登録者数・利用者数(単位：人)

ホーム登録者数	411
---------	-----

ホーム利用者数	8,017
---------	-------

イ 年齢層別登録者数

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	合計
男	0	0	0	0	1	69	70
女	6	4	9	14	14	294	341
合計	6	4	9	14	15	363	411

ウ 年齢層別利用状況

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	合計
男	0	21	6	4	38	1,407	1,476
女	22	66	175	269	219	5,790	6,541
合計	22	87	181	273	257	7,197	8,017

エ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	25	24	568	月
書道	15	16	141	月
リカバリーヨガ	25	24	423	火
ゴルフ	20	20	234	火
テニス	20	21	90	水
着付け	15	14	86	水
リフレッシュスローヨガ※	25	20	165	水
英会話	15	14	76	木
ダイエットサーキット	25	23	467	木
料理	20	20	130	金
華道	15	14	78	金
ゴスペル	15	15	146	金
リラックスヨガ	25	24	520	土
合 計		249	3,124	

※は、新規講座

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 29回
- ・延べ相談者数 49人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
利用者会役員会開催&親睦会	4月27日(日)	7	泰平楽(大平町)

ホームクリーンアップ大作戦&交流会	6月8日(日)	21	大平勤労青少年ホーム/ サンランド栃木
利用者会交流会(梨狩り)	10月26日(日)	38	いわふねフルーツパーク
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	12月6日(土)	49	大平勤労青少年ホーム
浜焼き大好き!バスツアー	2月22日(日)	39	成田犬吠埼方面

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
ウイングとちぎフェスタ	7月5日(土)	3	栃木勤労青少年ホーム
県ホーム協議会ぶどう狩り	8月24日(日)	68	盤峰園(大平町)
第10回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月12日(日)	15	勤労者体育センター
ウイングとちぎクリスマス会	12月13日(土)	4	栃木勤労青少年ホーム

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ズンバクラブ	月	16	260
書道クラブ	月	3	23
クレッシェンド	月	10	28
コスモスクラブ	月	41	244
ひまわり手芸クラブ	月	12	61
大平歴史サークル	火	23	85
ダンスサークル カトレア	火・水	33	66
ハナミズキ	火	48	319
ターピン中文クラブ	火	10	63
リカバリーヨガ	火	10	67
テニスクラブ	水	0	0
リリーズ	水	48	226
大平書道	水・火	25	121
ダイエットサーキット	木	25	317
ローズ	木	49	284
着物リメイク	木	23	117
英会話クラブ	木	23	61
料理クラブ	金	15	72
こでまり	金	45	326
リラックスヨガクラブ	土	14	179

ハッピータイム	不定期	2	6
合 計		476	2,930

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
バーベキュー好き男女（婚活）	6月8日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム /サンランド栃木
仲間と繋がろう（婚活）	10月26日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム

※参加申込み人数が最少開催人数に満たなかったため

(9) 勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(7) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	33,405
市外居住者	2,486
合 計	35,891

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	2,936	3,199	2,906	2,961	2,358	2,712	2,736	2,902	2,570	2,698	2,538	2,889
市外	192	247	187	176	118	93	165	224	156	129	288	511
合計	3,128	3,446	3,093	3,137	2,476	2,805	2,901	3,126	2,726	2,827	2,826	3,400

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	6,142	5,149	3,047	4,252	4,770	5,723	6,808

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	その他
利用者数	9,126	2,722	3,827	17,892	859

イ 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第10回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月12日(日)	45
第15回勤労者体育センターソフトバレーボール大会	11月9日(日)	30